

**地震発生時、**

建物火災の原因約**6割**は  
**電気による出火**です



震度5強相当の地震を感知し、電気を自動で遮断

**感震ブレーカー**  
を無償で配布します!

**この機会にぜひお申込みください!**

(対象地域の確認)

**配布対象** 木造住宅密集地域の木造住宅

※対象地域はこちらからご確認ください。 URL: <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1028034/index.html>  
※対象地域外の方からのお申込みがあった場合は配布いたしませんのでご了承ください。



**返信ハガキの作り方** ハガキを切り取り、青枠部分を折ってしっかりこすってください。



ハガキに必要な事項を記入します。



ハガキ部分を切り離します。



記入した部分が内側になるように  
Aから折り返してください。



コインを寝かせて図のように指でしっかり  
押さえながら、青枠部分をこすってください。

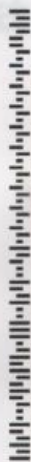


ハガキ内の点線部分を折り返して青枠部分を貼り合わせると、官製ハガキと同等サイズになります。

郵便はがき

2068790  
208

多摩郵便局留め  
東京都出火防止対策  
促進事業事務局 行  
受領代行 株式会社アグレックス



料金受取人払郵便



サンプルにつき  
郵送できません  
有効期間  
令和6年3月  
31日まで

確認事項 <input type="checkbox"/> 居住している住戸は木造住宅です。 チェックがない場合は配布対象外となりますのでご注意ください	郵便番号	区 市	丁目	番 号	フリガナ セイ	メイ	名	姓	携帯電話 (ハイファンネル)	固定電話 (ハイファンネル)
--	------	--------	----	--------	------------	----	---	---	-------------------	-------------------



## 本事業 の 目的

東京都は、令和4年度に首都直下地震等による新たな被害想定を公表し、震災時の被害軽減を目的に、電気を要因とする出火の低減のための対策を推進しています。東京都の出火防止対策の一環として、木造住宅密集地域の木造住宅にお住まいの方を対象に、感震ブレーカーを配布します。

## ご提供する感震ブレーカー

取り付けは、必ず付属の説明書をお読みください。

### 感震コンセント

KC-102



株式会社リンテック21

- 地震の揺れを感知すると  
本製品に取り付けた壁コンセントの通電を遮断
- 壁コンセントへ差し込むだけの簡単設置
- すべての通電は切らずに、特定の機器への通電を遮断させる製品です。

#### ▲ 設置に関するご注意

- 2口コンセントでは下側への設置を推奨します。
- セットアームを右に回しセット⇒コンセントスイッチをON  
⇒テストスイッチを押してコンセントスイッチがOFFになることを確認  
⇒セットアームを右に回しセット  
⇒コンセントスイッチをONにしたら設置完了

### 感震ブレーカー COCO断



三和商事株式会社

- 小型・軽量で、壁のコンセントに挿すだけのカンタン設置
- タップ型なので電気ストーブ等と一緒に  
別のお部屋に移動可能
- 便利な3口コンセント
- 接続された機器だけ遮断し、家全体の電気は遮断しません。

#### ▲ 設置に関するご注意

- 本製品をコンセントに差し込んで、正面上部のLEDランプが点灯  
すると設置完了です。

**いずれかの機器を配布します(お選びいただくことはできません)。**

感震ブレーカーはなくなり次第、配布を終了します。



個人情報保護シール

**折り返し、  
こすってください。**

※圧着のりは、一度はがれると  
再接着できませんのでご注意ください。

お申し込みは以下の

**3つの方法** がお選びいただけます。

1

ハガキによるお申し込み

本チラシのハガキを切り取り、  
必要事項をご記入の上ご投函ください。  
必ず個人情報保護シールをお貼りの上、投函してください。

2

Webでのお申し込み

右記2次元コードをスマートフォンの  
カメラアプリ、またはQRコード  
アプリで読み込んでください。

お申し込み  
2次元コード



3

説明会会場でのお渡し

封筒に入った資料一式をご持参いただくか、  
本チラシのハガキに必要事項をご記入の上、  
説明会会場までお越しください。  
ご本人確認ができる書類をお持ちください。  
(地域によっては開催されない場合もあります。)

申し込み期限 >>>

令和  
5年 **12/31** まで




地震  
発生時、

建物火災の原因 約 **6** 割は   
電気による出火です

震度5強相当の地震を感知し、電気を自動で遮断



かん しん  
**感震**  
ブレーカー  
設置していますか？

 東京都



# 地震による電気火災は 事前の備えで 減らせる災害!



大規模地震時における火災の発生原因  
※大規模地震時の電気火災の発生抑制に関する  
検討会報告書について(概要)

地震による火災の **約6割** は  
**電気火災** が原因とされています。

電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や  
停電からの復旧時に発生する火災のこと。特に避難した後、  
人がいない状態で停電から復旧した場合が危険です。

## 電気火災の 事例(その1)

地震で本棚が倒れ、  
雑誌が電気ストーブ  
周辺に散乱

停電した状態から  
通電し、ストーブが作動

紙類に着火、  
火災が発生



## 電気火災の 事例(その2)

家具が転倒し、  
「電気コード」が下敷きや  
引張で損傷

通電の瞬間、  
コードがショート

散乱した室内で、  
近くの燃えやすい  
ものに着火



こうした機器も電気火災の原因になります!



白熱灯

転倒・落下などで接触した可燃物に着火



観賞魚用ヒーター

水槽が転倒し、ヒーターが接触した可燃物に着火

## もし今、東京に地震が発生すると…

現在の東京で都心南部直下地震が発生した場合、火災による被害は…

焼失棟数 約**120,000**棟

死者 約**2,500**人

負傷者 約**10,000**人

※「首都直下地震等による東京の被害想定」  
(令和4年5月)

## 地震による電気火災を少しでも防ぐには!

避難の前に電気のブレーカーを落とすことが大切!とはいえ、実際の避難時には忘れてしまう可能性も…

そこで、地震発生時、自動的に電気を遮断する

## 感震ブレーカーの 設置が有効です!

我が家を電気火災から守ることが、  
地域全体を守ることにもつながります。

地震発生



感震ブレーカーの  
センサーが**地震を検知**

OFF



自動的に  
**電気供給を遮断**

## 感震ブレーカーには様々なタイプがあります。

タイプ	コンセント型		簡易型	分電盤型	
	特定機器遮断型	一括遮断型		内蔵型	後付型
イメージ					
特徴	内蔵されたセンサーが揺れを検知し、設置したコンセントからの通電を遮断	センサーが揺れを検知し、疑似漏電を発生させブレーカーを切ることで通電を遮断	ばねの作動やオモリの落下によりブレーカーを切ることで、通電を遮断	内蔵されたセンサーが揺れを検知し、主幹ブレーカーを切って通電を遮断	分電盤に感震センサーを後付、分電盤に漏電ブレーカーが付帯している場合に設置可能
遮断範囲	選択した機器のみ		屋内全ての電気供給		
設置工事	不要	必要	不要	必要	
遮断までの時間	なし	あり・なし ※製品によって異なる		あり(3分程度)	



感震ブレーカーの設置と併せた消火対策が、被害を効果的に抑えます。



地震による火災の防止に有効な対策は

👉 火災を発生させないために…



A 観賞魚用ヒーターの空焚きで出火

B 損傷した電源コードから出火

C カーテンが電気ストーブに落下し出火

A 観賞魚用ヒーターからの出火を防止

B 損傷した電源コードからの出火を防止

C カーテンが落下しても出火しない

👉 万が一、火災が発生したら…

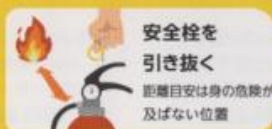
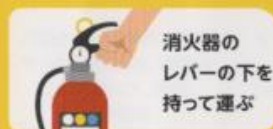


1 火が小さいうちに初期消火するには…  
住宅用火災警報器で早期発見

- ・熱や煙を検知し警報音が鳴ります。
- ・経年劣化するので設置から10年で本体を交換しましょう。

2 火災を発見したら…  
消火器等で初期消火

- ・消火器を自宅に備えましょう。
- ・火が小さいうちに消火器やふる水で消火。
- ・姿勢は低く。出口に背を向ける。
- ・すぐ避難できるように出口は開けておく。避難時は閉める。



お問合せ先

東京都出火防止対策促進事業コールセンター

0120-888-289

受付時間：平日及び土曜日の9時から18時まで  
(日祝日及び令和5年12月29日から令和6年1月3日までを除く)